

野呂 充

高等司法研究科・教授

【研究】

公刊物として、行政不服審査会答申について検討した「平等原則と審査庁・処分庁の協力義務—平成29年度答申第44号」(論究ジュリスト32号)、『明解行政手続の手引』(加除式)の新規項目の執筆、『自治体法務サポート・行政訴訟の実務』(加除)の担当項目の改訂があり、学会活動として2019年度日本地方自治学会の分科会Ⅱ「参加と合意形成」においてコメントータを務めた。他は、学生向けの教科書・解説の執筆にとどまった。

【教育】

春～夏学期に、法科大学院の「行政法応用2E・F」、「公法総合演習」および特殊講義A「政策実践と法」(法学研究科と共同開講)を担当した。秋～冬学期に、法科大学院の「行政法基礎」および「公法訴訟」ならびに法学部の「法政導入演習」を担当した。

学生向けの教科書・解説として、『行政法(有斐閣ストゥディア)』(有斐閣)の第2版、『法学教室』の特集記事として「多様な規範から法的仕組みを読み取る(行政法)」(同誌473号)を公開し、また、『事例研究行政法』(日本評論社)の改訂作業を編者として進めた。

【管理運営】

学内委員として、学生生活委員会委員、情報公開・個人情報保護委員会委員を務めた。部内委員等として、アドミッション委員、評価室員、法学会運営委員を務めた。また、アドミッション委員として、島根大学において入試説明会を実施した。

【社会貢献】

- ・学会、学術関係では、日本学術会議連携会員、東アジア行政法学会理事、日本地方自治学会理事を務め、また、大阪大学を幹事校として開催された第84回日本公法学会総会の準備・運営を分担した。
- ・国の委員等として、文部科学省大学設置・学校法人審議会専門委員、平成31年度・令和元年度国家公務員採用総合職試験専門試験(記述式)(行政、法律)試験専門委員を務めた。
- ・地方公共団体の委員等として、大阪府収用委員会委員(会長代行、2019年12月より会長)、吹田市公平委員会委員長、大阪府景観審議会委員、大阪広域環境施設組合個人情報保護審査会会長、大阪広域水道企業団個人情報保護審議会会長、泉佐野市日根荘の里大木地区景観計画審議会委員などを務めた。
- ・公務員研修(山口県ひとつくり財団)講師を務めた。
- ・法実務に関わるものとして、近畿弁護士会連合会弁護士任官適格者選考委員会委員を務め、また、行政訴訟に係る意見書を原告側代理人の依頼により執筆し、奈良地方裁判所に提出した。